

HP Service Manager Software

サポート対象のWindows®およびUnix®オペレーティングシステム向け

ソフトウェアバージョン : 9.20

Language Pack インストールガイド

ドキュメントリリース日 : 2010年8月

ソフトウェアリリース日 : 2010年8月



ご注意

HP 製品、またはサービスの保証は、当該製品、およびサービスに付随する明示的な保証文によってのみ規定されるものとします。ここでの記載で追加保証を意図するものは一切ありません。ここに含まれる技術的、編集上の誤り、または欠如について、HP はいかなる責任も負いません。

ここに記載する情報は、予告なしに変更されることがあります。

権利の制限

機密性のあるコンピュータ ソフトウェアです。これらを所有、使用、または複製するには、HP からの有効な使用許諾が必要です。商用コンピュータ ソフトウェア、コンピュータ ソフトウェアに関する文書類、および商用アイテムの技術データは、FAR12.211 および 12.212 の規定に従い、ベンダーの標準商用ライセンスに基づいて米国政府に使用許諾が付与されます。

技術データは、ベンダーの標準商用ライセンスに基づき、米国政府にライセンス供与されています。

著作権について

© Copyright 1996-2010 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

商標

Java™ は米国における Sun Microsystems, Inc. の商標です。

Microsoft® および Windows® は、米国における Microsoft Corporation の登録商標です。

Oracle® は、Oracle Corporation (カリフォルニア州レッドウッド シティ) の米国内での登録商標です。

UNIX® は The Open Group の登録商標です。

ドキュメントの更新情報

このガイドの表紙には、以下の識別情報が記載されています。

- ソフトウェアのバージョン番号は、ソフトウェアのバージョンを示します。
- ドキュメント リリース日は、ドキュメントが更新されるたびに変更されます。
- ソフトウェア リリース日は、このバージョンのソフトウェアのリリース期日を表します。

最新の更新のチェック、またはご使用のドキュメントが最新版かどうかの確認には、次のサイトをご利用ください。

<http://h20230.www2.hp.com/selfsolve/manuals>

このサイトを利用するには、HP パスポートへの登録とサイン インが必要です。HP パスポート ID の取得登録は、次の Web サイトから行なうことができます。

<http://h20229.www2.hp.com/passport-registration.html>

または、HP パスポートのログイン ページの **[New users - please register]** リンクをクリックします。

適切な製品サポート サービスをお申し込みいただいたお客様は、最新版をご入手いただけます。詳細は、HP の営業担当にお問い合わせください。

サポート

次の HP Software サポート Web サイトを参照してください。

www.hp.com/go/hpssoftwaresupport

HP ソフトウェアが提供する製品、サービス、サポートに関する詳細情報をご覧ください。

HP ソフトウェア サポート オンラインでは、セルフソルブ機能を提供しています。お客様の業務の管理に必要な対話型の技術支援ツールに素早く効率的にアクセスいただけます。HP ソフトウェアサポート Web サイトのサポート範囲は、次のとおりです。

- 関心のある技術情報の検索
- サポート ケースとエンハンスメント要求の登録とトラッキング
- ソフトウェアパッチのダウンロード
- サポート契約の管理
- HP サポート窓口の検索
- 利用可能なサービスに関する情報の閲覧
- 他のソフトウェアカスタマとのディスカッションへの参加
- ソフトウェアトレーニングの調査および登録

一部を除き、サポートのご利用には、HP パスポートユーザーとしてご登録の上、ログインしていただく必要があります。また、多くのサポートのご利用には、サポート契約が必要です。HP パスポート ID を登録するには、以下の Web サイトにアクセスしてください。

<http://h20229.www2.hp.com/passport-registration.html>

アクセスレベルに関する詳細は、以下の Web サイトを参照してください。

http://h20230.www2.hp.com/new_access_levels.jsp

目次

1 Language Packのインストール	7
Language Packのインストールのチェックリスト	8
サーバのLanguage Packのインストール	10
Windowsのインストール要件	10
Unixのインストール要件	10
Service ManagerサーバのLanguage Packのセットアップ	11
ローカライズ版ヘルプサーバのインストール	13
インストールの要件	14
ヘルプサーバのLanguage Packのセットアップ	15
索引	17

1 Language Packのインストール

本章では、HP Service ManagerのLanguage Packコンポーネントのインストールの要件と手順について説明します。本章の内容は次のとおりです。

- 8ページの「[Language Packのインストールのチェックリスト](#)」
- 10ページの「[サーバのLanguage Packのインストール](#)」
- 13ページの「[ローカライズ版ヘルプサーバのインストール](#)」

Language Packのインストールのチェックリスト

次の手順に従って、HP Service ManagerのLanguage Packをインストールします。

タスク1: まだインストールしていない場合、Service ManagerのインストールDVDから次のコンポーネントをインストールします。

- Service Manager サーバ
- ヘルプサーバ（英語版ヘルプサーバが必要な場合）

これらのコンポーネントのインストール手順については、Language PackのインストールCDに収録された、各言語版『*HP Service Manager 9.20 インストールガイド*』を参照してください。

タスク2: Service Managerのアプリケーションデータをバックアップします。

タスク3: Service ManagerサーバのLanguage Packをインストールします。



各言語には専用のインストールCDがあります。複数のLanguage Packをインストールするには、各言語のインストールCDが必要です。

10ページの「サーバのLanguage Packのインストール」を参照してください。

タスク4: スプラッシュ画面の変更、カスタム画像の追加、会社ブランド設定の追加、デフォルト設定および接続の保存、ヘルプサーバまたは更新サイトへの接続の設定など、Windowsクライアントのカスタマイズを行う場合。

英語版のインストールCDからクライアント構成ユーティリティをインストールします。クライアント構成ユーティリティの使用手順については、Language Pack インストールCDに収録された『*HP Service Manager 9.20 インストールガイド*』の日本語版を参照してください。



すでに英語版リリースでクライアント構成ユーティリティをインストールしている場合は、あらためてインストールする必要はありません。

タスク5: クライアント構成ユーティリティを開いて、多言語版Windowsクライアントに追加する設定をカスタマイズします。

タスク6: カスタマイズおよびローカライズが完了したWindowsクライアントのインストーラを開発環境に配置します。

タスク7: オンラインヘルプを中央のヘルプサーバから提供する場合。

サポートする言語用のローカライズ版ヘルプサーバをインストールします。13ページの「ローカライズ版ヘルプサーバのインストール」を参照してください。

サーバの Language Pack のインストール

サーバの Language Pack は、Service Manager サーバをインストールしたシステムと同じシステムにインストールする必要があります。1つの Service Manager サーバに複数の言語をインストールすることができます。これにより、Service Manager のアプリケーションフォームで表示する言語をユーザが選択できるようになります。



サーバは、ユーザが選択した言語で Service Manager のアプリケーションフォームを表示しますが、クライアントのメニューの表示言語は、クライアントのオペレーティングシステムの言語によって決まります。例えば、英語版オペレーティングシステム上で実行している Windows クライアントでは、アプリケーションフォームが日本語で表示されている場合でも、メニューは英語で表示されます。

Service Manager サーバの Language Pack は、Windows システムまたは Unix システムにインストールすることができます。

Service Manager サーバの Language Pack を Windows システムにインストールするには、10ページの「[Windows のインストール要件](#)」を参照してください。

Service Manager サーバの Language Pack を Unix システムにインストールするには、10ページの「[Unix のインストール要件](#)」を参照してください。

Windows のインストール要件

- 互換性のある Windows オペレーティングシステム（Service Manager 互換性一覧表を参照してください）
 - 最新の Windows Update をインストールする
 - Windows 版 Language Pack をインストールする
- 既存の Service Manager サーバインストール（英語）
 - アプリケーションデータのバックアップ
- インストールする Language Pack ごとに 50MB のディスク容量


Unix のインストール要件

- 互換性のある Unix プラットフォーム（Service Manager 互換性一覧表を参照してください）
 - 最新の Unix プラットフォームアップデートをインストールする
 - Unix 版 Language Pack をインストールする


- 既存の Service Manager サーバインストール（英語）
 - アプリケーションデータのバックアップ
- インストールする1言語ごとに50MBの空き容量

Service Manager サーバの Language Pack のセットアップ

次の手順に従って、Service Manager サーバの Language Pack をインストールします。

- 1 Language Pack をインストールする前に、Service Manager サーバが起動することと、ログオンできることを確認しておきます。
 - a Service Manager インストールの所有ユーザアカウントで Service Manager サーバにログオンします。
 -  このユーザアカウントは、Service Manager サーバのインストール用に作成したアカウントと同じでなければなりません。
 - b Service Manager サーバを停止します。

- 2 HP Service ManagerのLanguage PackのインストールCD-ROMをサーバの適切なドライブに挿入し、使用オペレーティングシステムに対応した実行可能スクリプトを実行します。

 **Windows** : インストール先 Windows システムの自動実行が有効になっていれば、CDブラウザが自動的に起動します。

自動実行が無効になっている場合、次のいずれかの方法でCDブラウザを手動で起動します。


- Windowsのエクスプローラを使ってCD-ROMディレクトリへ移動します。
D:LanguagePack

ここで、DはCD-ROMドライブを表します。実際のCD-ROMドライブ名を入力してください。

- setupwin32.exeをダブルクリックします。
- Windowsのコマンドプロンプトからセットアップを起動します。次のコマンドを入力します。


```
D:  
setupwin32.exe
```

ここで、DはCD-ROMドライブを表します。実際のCD-ROMドライブ名を入力してください。

 オペレーティングシステムごとに、次の実行可能スクリプトも用意されています。


- **AIX** : setupaix
- **Solaris** : setupSolaris.bin
- **Linux** : setupLinuxX86.bin
- **PA-RISCシステム上のHP-UX** : setupHP11.bin
- **Itaniumシステム上のHP-UX** : setupHP1A64.bin

- 3 Service ManagerのLanguage Packのインストール画面が開きます。

 Language Packのインストール手順は、インストールするLanguage Packと同じ言語で表示されます。


- 4 [HP Service Managerサーバの日本語版Language Packのインストール]をクリックします。

- 5 インストールウィザードの表示言語を選択する画面がインストーラに表示されます。ウィザードの表示言語を選択して、**[OK]** をクリックします。選択した言語でインストーラが作成され、インストーラの **[ようこそ]** ページが開きます。
- 6 **[次へ]** をクリックして、ライセンス契約を読んだ上で同意します。
- 7 **[使用条件の条項に同意します]** オプションを選択します。**[次へ]** ボタンがアクティブになります。
- 8 **[次へ]** をクリックして、インストール先フォルダを選択します。インストール先フォルダを指定するページが開きます。
- 9 Service Manager サーバをインストールしたパスを選択します。

 Language Pack は Service Manager サーバをインストールしたディレクトリにインストールする必要があります。

- 10 **[次へ]** をクリックして、インストールプロセスを準備します。プログラムのインストール準備が完了したことを示すページが開きます。
- 11 **[インストール]** をクリックすると、インストールファイルのコピーが開始されます。**([キャンセル]** をクリックすると、インストールを中止できます。)

セットアップウィザードが、Language Pack のアンロードファイルを Service Manager サーバに自動的に適用します。


 システムの性能によっては、アンロードの適用処理に 20 分以上かかる場合があります。

インストールが完了すると、正常にインストールされたことを示すページが開きます。

- 12 **[終了]** をクリックして、セットアップウィザードを終了します。
- 13 Service Manager サーバを再起動します。Service Manager 内で、サポート言語レコードが期限切れになってリセットされるまで、最大 1 分かかることがあります。サーバの Language Pack は、このレコードのリセット後に有効になります。

ローカライズ版ヘルプサーバのインストール

ローカライズ版ヘルプサーバは、それぞれ別々のサーバインストールとなります。複数のヘルプサーバをインストールすることで複数の言語をサポートできますが、各ヘルプサーバはそれぞれ別のフォルダにインストールし、固有の通信ポートを設定する必要があります。

 ローカライズ版ヘルプサーバは、既存の英語版ヘルプサーバと同じフォルダにインストールすることはできません。新しいインストールフォルダを選択するか、英語版ヘルプサーバをアンインストールします。



次の言語のヘルプサーバは用意されていません。

- ポルトガル語 (ブラジル)
- チェコ語
- オランダ語
- ハンガリー語
- ポーランド語


インストールの要件

- 互換性のある Windows オペレーティングシステム (Service Manager 互換性一覧表を参照してください)
 - 最新の Windows Update をインストールする
 - Windows 版 Language Pack をインストールする
 - 地域設定で、言語を Language Pack のインストール手順で使用する言語に設定する
- Sun の Java Runtime Environment (JRE) のマルチリンガル版
- 220MB の空き容量

ヘルプサーバの Language Pack のセットアップ

次の手順に従って、ヘルプサーバの Language Pack をインストールします。

- 1 Windowsサーバにローカル管理者権限を持つユーザとしてログインします。
- 2 HP Service Managerの Language PackのインストールCD-ROMを、サーバの適切なドライブに挿入します。

 インストール先 Windows システムの自動実行が有効になっていれば、CDブラウザが自動的に起動します。自動実行が無効になっている場合、次のいずれかの方法でCDブラウザを手動で起動します。

- Windowsのエクスプローラを使ってCD-ROMディレクトリへ移動します。

D:HelpServer

ここで、DはCD-ROMドライブを表します。実際のCD-ROMドライブ名を入力してください。

- setupwin32.exe をダブルクリックします。
- Windowsのコマンドプロンプトからセットアップを起動します。次のコマンドを入力します。

```
D:  
setupwin32.exe
```

ここで、DはCD-ROMドライブを表します。実際のCD-ROMドライブ名を入力してください。

- 3 Service Managerの Language Packのスプラッシュ画面が開きます。Language Packのスプラッシュ画面では、インストールする Language Packと同じ言語でインストール手順が表示されます。
- 4 **[HP Service Managerヘルプサーバの日本語版のインストール]** をクリックします。
- 5 インストールウィザードの表示言語を選択する画面がインストーラに表示されます。ウィザードの表示言語を選択して、**[OK]** をクリックします。選択した言語でインストーラが作成され、インストーラの **[ようこそ]** ページが開きます。
- 6 **[次へ]** をクリックして、ライセンス契約を読んだ上で同意します。
- 7 **[使用条件の条項に同意します]** オプションを選択します。

[次へ] ボタンがアクティブになります。

- 8 [次へ] をクリックして、インストール先フォルダを選択します。インストール先フォルダを指定するページが開きます。
- 9 [参照] をクリックして、Service ManagerヘルプサーバのLanguage Packをインストールするパスを入力または選択します。



ローカライズ版ヘルプサーバは、既存の英語版インストールと同じディレクトリにインストールすることはできません。

- 10 [次へ] をクリックして、インストールプロセスを準備します。プログラムのインストール準備が完了したことを示すページが開きます。
- 11 [インストール] をクリックすると、インストールファイルのコピーが開始されます。([キャンセル] をクリックすると、インストールを中止できます。)

インストールが完了すると、正常にインストールされたことを示すページが開きます。

- 12 [終了] をクリックして、セットアップウィザードを終了します。Service ManagerヘルプサーバのLanguage Packのインストールは完了です。

索引

S

setup.exe, 12, 15

さ

サーバ

表示オプション, 10

サーバの Language Pack

必要な空き容量, 10, 11

ち

チェックリスト

Service Manager の Language Pack の

インストール, 8

へ

ヘルプサーバ, 9

ヘルプサーバの Language Pack, 13

